

(様式3)

事業所名 グループホームあゆみ

ユニット名 東・西

作成日: 令和 4年 12月 19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	日常の中で入居者の出来る事を継続してもらうようにしているが、一人ひとりの力量についての見極めが出来ていない。	個々の入居者が、自ら役割意識をもって調理や家事作業に参加し、「出来る」という生きがい作りを行う。	今まで職員の業務としていた家事作業なども、視点を変えて個別の力を発揮できる事を見つけ、最初から完璧ではなくても毎日の習慣になるように支援し、達成感を感じてもらう。	3ヶ月
2	26	入居者の介護レベルに差があり、重介護の方への対応に追われて一人ひとりの個性を活かした個別のケアができていない。	居室担当になっている入居者についての課題を把握し、個別のケア方針を考える事ができるようになる。	毎日ではなくても個別にじっくり寄り添える時間をつくる。	6ヶ月
3	26	ケアマネージャー手動の介護計画作成とモニタリングで、関係者からの意見やアイデアの反映が少ない。	入居者の生活状況を一番現場で把握している居室担当と連携し、本人に関する情報をえてプランニングする。	毎月のユニット会議の前に、居室担当と相談し、介護計画の見直しを行って意見や情報を得た上で、ユニット職員全体で話し合い、内容を具体的に個別性のある目標設定を行う。	6ヶ月
4	23	家族からの生活歴や基本情報の聞き取りを行っているが、十分に把握することは難しい。家族関係や関係の希薄によって情報が少なく、本人からの聞き取り・推測も難しいケースがある。	入居前の状況や今までの関りの中で、家族にできる限りの情報提供を頂けるように努める。 また、本人との関りの時間を多くし、会話の中から情報収集する。	入居までの期間に、家族にゆっくりと記入して頂くための基本情報シートの活用。 記入頂いたシートを見直しながらの聞き取り。 本人との会話時間の確保、介護スタッフからの聞き取り。	6ヶ月
5					ヶ月